







カイトキ★FR

室内に自然光を採り入れながら、プライベート性も高めました。
帝人フロンティア(株)と(株)サンゲツの共同開発による多機能レースです。

レースカーテンを閉めても室内が暗くなりやすく、明るい快適な空間を提案します。
さらに家具や設備を紫外線から防ぐUVカット効果と、遮熱性能と保温性能による省エネ効果が期待できます。

 <p>光拡散性</p> <p>空間にくまなく 光拡散</p>	 <p>採光性</p> <p>遮光率80%未満の 透過性</p>	 <p>遮像性</p> <p>屋の遮像性4級以上の 見えにくさ</p>	 <p>遮熱性</p> <p>25%以上の 遮熱性能</p>	 <p>UVカット</p> <p>カット率 80%以上</p>	 <p>保温性</p> <p>保温効果率は 15%以上</p>
---	--	--	--	---	---

明るい快適な空間を提案！

カイトキ★FRの光拡散性

多機能レース『カイトキFR』を使用した部屋と、一般レースカーテンと比較すると、お部屋がより明るくなっていることが分かります。

※外、部屋内の明るさは同じ条件としています。



カイトキFRのレースカーテン (PK9615)



一般のレースカーテン

各種機能性試験値

照度試験 (光拡散性)

試験方法：

窓を挟んで隣り合った部屋を用意し、片方の部屋の窓枠に試料(110cm×110cm)を取り付ける。もう一方の部屋から投光機による照射を行い、試料を取り付けた部屋内の照度を測定する(測定位置は窓と反対側の壁の上下左右9箇所)。

試験結果 単位 (lx)

測定位置	試料			
	ブランク	PK9613	PK9614	PK9615
左上	286	345	326	331
左中	340	369	351	357
左下	682	355	363	374
中上	318	366	346	351
中央	376	392	373	383
中下	706	372	379	393
右上	291	341	323	324
右中	341	356	342	344
右下	650	335	348	352
平均	443	359	350	357

遮光性試験 (採光性)

試験方法：JIS L 1055 A法 照度 100.000lx

試験結果

	PK9613	PK9614	PK9615
遮光率 (%)	78.23	76.43	73.73

遮像性試験

試験方法：

窓を挟んで隣り合った部屋を用意し、片方の部屋に家具を設置して屋内側とし、もう一方の部屋を屋外側とする。試料(110cm×110cm)を窓枠に取り付け、屋外側から屋内側の様子をカメラで撮影して、得られた画像を専用スケールに照らし合わせて、屋内の見えにくさを測定する。

昼試験 屋外側:照明あり(約1600lx) 屋内側:照明あり(約500lx)
夜試験 屋外側:照明なし 屋内側:照明あり(約500lx)

試験結果

	PK9613	PK9614	PK9615
昼試験	4.5	4.5	4.5
夜試験	2.0	2.5	2.5

遮熱性試験

試験方法：

熱線受光体の約5mm上に試料、その約5mm上にガラス板を保持し、上方50cmからランプ光を照射して熱線受光体表面の温度をサーモカメラで測定。

試験結果

	PK9613	PK9614	PK9615
遮熱率 (%)	35.3	33.1	32.4

紫外線遮蔽率試験 (UVカット)

試験方法：

紫外・可視・近赤外分光光度計UV-3600に積分球付属装置ISR-3100を取り付けたもので測定。
バンドパスフィルター使用
測定波長域：280nm～400nm

試験結果

	PK9613	PK9614	PK9615
遮蔽率 (%)	81.1	85.1	83.4

保温性試験

試験方法：

ガラス板で仕切られた冷気室と試験室を設置し、試験室側に約45cm×40cmの試験片を取り付け、両室の温度を約25℃に調整する。
冷却装置を用いて冷気室内を60分間冷却し、試験室内の温度変化を5分毎に測定、試験片を使用しない空試験と比較して保温効果率を算出する。

試験結果

	PK9613	PK9614	PK9615
保温効果率 (%)	18.9	22.6	23.4